

大野一区

ニュース

行事推進部会長 谷口 明

12月15日

餅つき大会

今年度もカープ大野寮から若鯉のカープ選手が餅つき大会に来てくれました！

今年も、餅つき大会（餅つき、餅丸め、ぜんざい、とん汁、カキフライ、キャッチボール、柿の浦太鼓、抽選会）を更生保護女性会、民生委員、子ども会、女性会、体育推進協議会、環境衛生部会、花ひろば、万年青会、消防団、組長各位が支えてくれています。今年から1台、新しい石臼がお目見えしました。今までの石臼は、大きく重く



集会所ホール内で餅丸め

取り扱いに苦労していました。いずれ、もう1台の石臼も新調する予定です。毎年協力参加の組長さんが増えていて、今年は65名の参加を得ました。

取り扱いに苦労していました。

いずれ、もう1台の石臼も新調する



組長さん達による餅つき

予定です。毎年協力参加の組長さんが増えていて、今年は65名の参加を得ました。



綿菓子も作りました

一区の行事に参加する機会が余り無い方は、このような機会

には是非参加して貰いたいと思います。



田中選手と藤井選手が餅つき



カープ選手とキャッチボール

す。若いお父さん、お母さん方や中高の学生さんにも参加して貰えたら、一区内の様々な行事が盛り上がり、地域が活性化しますので、これからも皆さんの参加をお待ちしています。

カープグッズが当たる抽選会
カープ選手が抽選します



柿の浦太鼓でカープ選手を歓迎



詳細は大野一区のホームページを参照ください

<https://ohno1kuhp.wp-x.jp/>



環境衛生部会 花ひろば

バス通りの花樽植替え

環境衛生部会の「花ひろば」は、ピュア



花樽に花苗植替え

ークック前通りの松本クリニック～もみじ郵便局までの間に花樽を設置しており、この度秋の植替えのため、10月30日に撤収し11月3日に秋バージョンの花樽を再設置しました。この日、手伝いに来てくれた、お父さんお母さんは、植替え作業、子ども達は芋ほり体験です。



デカイ！サツマイモ

郵便局までの間に花樽を設置しており、この度秋の植替えのため、

来年5月のチューリップまで楽しめしますので、皆さんで見守っていきましょう。



三角公園



一区集会所公園

亥の子祭り



広い駐車場で思いっきり”石“を搗きました

11月10日は、子ども会8班が、柿の浦集会所を起点に、宮島口東地区の個人宅とバス通りの企業、商店さんを訪問し、

11月16日は、子ども会2班が、柿ノ浦2号公園を起点に、宮島口上・宮島口東地区の個人宅を訪問し、皆さんの繁栄と厄除けを祈り”石“を搗いて回りました。



公園の花作り

環境衛生部会 花ひろば

柿ノ浦3号公園

10月26日（土）一区内の集会所及び公園に「花作り運動」を実施。春の花植えは、サルビア、マリーゴールド、日々草。

今回の秋の花植えはパンジー、ビオラです。

皆さん、大切に見守って下さい。



依頼先のお宅の前でみんな元気よく頑張りました

第22回区民ソフトバレーボール交流会



下村会長の挨拶

ソフトバレー
女性の部



ソフトバレー 混成の部



ビーチボール
バレー
大人の部

10月27日(日)
大野東中

ビーチボール
バレー
小・中学生の部
(小4年以上)



学校体育館にて、第22回区民ソフトバレーボール交流会が、小学生から高齢者まで、約120名の参加を得て、開催されました。本大会は、一区体育推進協議会主催で行われ、一区民対象に、混成の部、男性の部、女性の部、ファミリー・友人・知人の部、小・中学校の部、大人の部の6種目で6コートに分かれ、フロア全体を使用して試合に臨み、皆さん良い汗をかき、賑やかに親睦を深めました。



地域別ふれあいサロン

12月2日 ~宮島口上、宮島口東、福面地区合同~ 柿の浦集会所

福祉部会長 前田 龍雄

今回は、砂原さんと村岡さんが、サロンマネージャーとして、計画と運営を担当。参加者は、スタッフと合わせて59名でした。まず、“保健師タイム”で血圧測定をし、健康講座では、介護予防のための身体的虚弱予防の筋力運動と認知症予防のコグニサイズです。コグニサイズでは、思い通りにい



血圧測定と健康相談



介護予防運動の指導

かず、笑い声が溢れていました。お昼休みは、お弁当とお吸い物とともに、お喋りを楽しみ、午後は、大正琴の演奏で、懐かしい11曲を合唱し、終わりにカープの復活を願って、“それ行けカープ”を力強く合唱しました。最後は、恒例のビンゴゲームで、良い景品を獲得しようと、大いに盛り上がりました。




すずらん会の大正琴

令和元年度 第一回活力あるまちづくりサミット

令和元年度
活力あるまちづくりサミット
in 大野

14:00 開会
14:05 活力あるまちづくり挑戦事業
プレゼンテーション
15:05 休憩
15:15 活動紹介
15:35 S Produce 下宮みづの
16:30 閉会



10月31日(木) / 市民活動センターおおの(大野支所3階)にて、活力あるまちづくり挑戦事業公開プレゼンテーション・地域の活動紹介・



「地域のマーケティング」S- Produceの講話があり、大野第一区は「子どもサバイバル教室」のプレゼンをし、好評を得ました。

防災シリーズ 31

2019年防災活動をふりかえって (マイ・タイムラインで犠牲を防ごう)

防災部会長 野田 崇

2019年・台風被害が連続

8月、29年ぶりに広島県に台風が上陸
9月、15・17・19号連続して東海・関東・東北・信州に襲来
近年では、最大の被害(18年西日本豪雨災害を上回る4000億円越えの被害)

この3連続台風被害は、強風・竜巻・集中豪雨と台風被害の全てを網羅しています。私たちの地域にもこの様な台風が、いつか必ず襲来すると想定して準備・対策を計画しておくことが重要です。その時を予想して、タイムラインづくりを提案します。

いつ・誰が・何をするか...

タイムラインとは、台風などあらかじめ予想される災害に対して何時・誰が・何をするかを整理しておく仕組みです。米国で、ハリケーンからの逃げ遅れや犠牲者を無くすため、「出来る備え早めに、全てやりきる」方法として生まれました。自治体・地域防災会も実効性のある地域防災計画の策定が課題となりますが、住む場所・家族

構成・地域の実状にあわせた個々の家庭のタイムライン作りも必要になります。

現実的備え・住む場所・家族構成...

実状にあわせて・2~3日前からの計画を

住む場所・家族構成・年齢・地域の実状によって災害対策は異なります。災害が始まる時間を「0時間」(ゼロアワー)として、時間を遡って対策を決めていく作業が家庭のタイムラインづくりです。非常持出品を準備しておくことは重要なことです。台風が近づく2~3日前から、「重要な書類・アルバムなどを2階に上げる」「1週間分の薬をもらっておく」などの手配や、1~半日前には気象庁から「重大な災害が起きるおそれ」の大雨洪水警報が出る頃は、「避難場所の確認」「冷蔵庫の中身を減らす」などが挙げられます。自治体の発令する「避難準備・高齢者等避難開始」の頃には、風雨も強まっているので、高齢者・乳幼児の早めの避難開始を決断します。「人的被害が発生する危険がせまった」として発令される避難勧告・避難指示(緊急)が出ると「ブレーカーを切り・ガスの元栓を閉めて」安全な場所に避難を始めます。夜間で安全な避難が困難な場合は、「2階に垂直避難する」決断が必要なことも予想しておきます。

浸水想定・警報見通し 避難に生かして

避難の遅れによる相次ぐ被害を受け避難情報の名称が今期から改められています。避難準備情報が、警戒レベル3の「避難準備・高齢者等避難開始」に、避難指示が、警戒レベル4の「避難指示(緊急)」に、と位置づけをはっきりさせました。早めの避難行動には情報収集が欠かせません。国交省の「ハザードマップポータルサイト」や気象庁の「どれだけ危険がせまっているか、市町村ごとの情報(時間ごとの注意報・警報)」などを避難に生かす事が求められています。紫色の警戒レベル5「特別警報」が発令されてからの避難は極めて危険です。遅くとも薄い紫色の「非常に危険」情報の段階に避難することが「いのちを守る」行動になります。